

京都大学附属病院を受診された患者様並びに京都大学の研究に試料を提供いただいた皆様へ

本学では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、試料や診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の申し出先・問合せ先にご連絡ください。利用や提供を拒否されても不利益を被ることはありません。

1 研究課題名 (受付番号)	喉頭・気管外傷新鮮例の発生原因と治療に関する全国実態調査
2 研究責任者 (所属研究機関)	梅野 博仁 (久留米大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
3 他の研究機関および各 施設の責任者 記載しきれない場合は次ページへ	国際医療福祉大学東京ボイスセンター 渡邊 雄介 国立病院機構京都医療センター 耳鼻咽喉科気管食道科 安里 亮 東京医科大学病院 耳鼻咽喉科 塚原 清彰 熊本大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 折田 頼尚 高知大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科 兵頭 政光 大分大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科 平野 隆 福岡大学筑紫病院 耳鼻いんこう科 澤津橋 基広 愛知医科大学病院 耳鼻咽喉科 藤本 保志 広島大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 上田 勉 北里大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 山下 拓 近畿大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科 大月 直樹 大阪市立大学医学部附属病院 耳鼻いんこう科 坂本 浩一 京都大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 大森 孝一 京都府立医科大学病院 耳鼻咽喉科 平野 滋 東京医科歯科大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 朝蔭 孝宏 岩手医科大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 佐藤 宏昭 福井大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 藤枝 重治 東京大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科 上羽 瑠美 鳥取大学医学部附属病院 頭頸部診療科群 片岡 英幸 国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院 耳鼻咽喉科 中川 千尋 佐賀大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科 鈴木久美子 愛媛大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 田中 加緒里 名古屋大学医学部附属病院 耳鼻いんこう科 曾根 三千彦 東海大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科 大上 研二 金沢大学附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 吉崎 智一 金沢医科大学病院 耳鼻咽喉科 三輪 高喜 藤田医科大学病院 耳鼻咽喉科・気管食道科 楯谷 一郎

	鹿児島大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 山下 勝 耳鼻咽喉科麻生病院 耳鼻咽喉科 大橋正實 北海道大学病院 耳鼻咽喉科 溝口 兼司 秋田大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科 鈴木 真輔 奈良県立医科大学附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 山中 敏彰 小田原市立病院 耳鼻咽喉科 寺崎 雅子 旭川医科大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 片田 彰博 公益財団法人田附興風会医学研究所 北野病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 前谷 俊樹 福島県立医科大学附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 室野 重之 群馬大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科 近松 一朗 上都賀総合病院 耳鼻咽喉科 宗田 由美 山形大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 倉上 和也 富山大学附属病院 耳鼻咽喉科 将積 日出夫 三重大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 竹内 万彦 聖マリアンナ医科大学病院 耳鼻咽喉科 春日井 滋 大分大学医学部附属病院 呼吸器外科 杉尾 賢二 一般財団法人甲南会 甲南医療センター 耳鼻咽喉科 後藤 友佳子 国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科 守本 倫子 獨協医科大学病院 第一外科 中島 政信 自治医科大学附属さいたま医療センター 耳鼻咽喉科 吉田 尚弘 川崎医科大学附属総合医療センター 耳鼻咽喉科 秋定 健 社会医療法人北斗 北斗病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 坂東 伸幸 川崎医科大学附属病院 耳鼻咽喉科 原 浩貴 日本医科大学武蔵小杉病院 耳鼻咽喉科 松根 彰志 公立藤岡総合病院 外科 設楽 芳範 香川大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 森 照茂 熊本大学病院 消化器外科 馬場 秀夫 和歌山ろうさい病院 耳鼻咽喉科 小上 真史 広島県厚生農業協同組合連合会 広島総合病院 耳鼻咽喉科 高本 宗男 いまきいれ総合病院 頭頸部・耳鼻咽喉科 積山 幸祐 社会医療法人 大成会 福岡記念病院 耳鼻咽喉科 新里 祐一 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科 岸本 誠司 名古屋市立大学病院 耳鼻いんこう科 讃岐 徹治 東京慈恵会医科大学附属柏病院 耳鼻咽喉科 小林 俊樹 橋本市民病院 呼吸器内科 藤田 悦生
--	---

	聖隷浜松病院 耳鼻咽喉科 岡村 純 公益財団法人東京都保健医療公社 豊島病院 外科 東海林 裕 関西医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科 清水皆貴 大阪医科薬科大学 耳鼻咽喉科 東野正明 木沢記念病院 耳鼻咽喉科 久世文也
4 承認した倫理審査委員会と研究機関長の許可	久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。
5 研究の目的	喉頭・気管外傷新鮮例についての発生原因と治療の実態解明を目的とします。
6 対象となる 試料・診療情報の 取得期間	西暦 2015 年 1 月から西暦 2020 年 12 月までの間に、喉頭・気管外傷で京都大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科を受診された方を対象とします。
7 研究期間	西暦 2021 年 8 月 27 日から 2024 年 3 月まで
8 研究の方法 (利用または提供する試料や診療情報等)	下記の診療情報を集積し、喉頭・気管外傷の実態調査を行います。 ①年齢、②性別、③受傷原因、④受傷から受診までの日数、⑤喉頭粘膜の浮腫・血腫の有無、⑥受診時の声帯運動障害の有無と改善の有無、⑦喉頭軟骨の骨折・露出・偏位の有無、⑧修復すべき喉頭粘膜損傷の有無、⑨治療法、⑩気管切開の有無、⑪気管損傷の有無、⑫ステント留置の有無
9 試料・診療情報の他研究機関への提供およびその提供方法について	既存情報提供機関からの調査票による既存情報の回収には紙媒体を用います。アンケート調査の回答は個人が特定できないよう匿名化された情報として提供します。
10 試料・情報の管理責任者	京都大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 大森孝一
11 試料・診療情報の提供の辞退に関するお申し出先・お問合せ先	郵送: 〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54 京都大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 岸本 曜 電話: 075-751-3346 Fax: 075-751-7225
備考・その他	参照先 URL: https://www.kurume-u.ac.jp/uploaded/attachment/13652.pdf